



2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月2日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7447 URL <https://www.nagailleben.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200
 四半期報告書提出予定日 2020年4月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第2四半期の連結業績（2019年9月1日～2020年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	7,051	△2.5	1,739	△3.2	1,793	△2.3	1,236	△2.1
2019年8月期第2四半期	7,233	△2.5	1,797	△10.4	1,835	△10.1	1,263	△10.5

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 1,191百万円 (△7.5%) 2019年8月期第2四半期 1,287百万円 (△12.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	37.45	—
2019年8月期第2四半期	38.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	41,836	37,903	90.6
2019年8月期	44,281	39,721	89.7

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 37,903百万円 2019年8月期 39,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期 (予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	3.7	5,167	5.1	5,242	5.0	3,605	4.6	109.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期2Q	38,236,000株	2019年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期2Q	5,376,686株	2019年8月期	4,983,157株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期2Q	33,016,218株	2019年8月期2Q	33,248,168株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年4月3日（金）にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。また新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み、事前に録音した音声による説明内容を当日使用する四半期決算説明資料とともに、決算説明会当日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9
販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善などにより穏やかに回復しているものの、米中間の貿易摩擦や中国経済の減速、さらには新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されるなど、景気の先行きは依然不透明な状況で推移しております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、前年10月に実施されました消費税増税に伴う診療報酬及び介護報酬の改定、また今年4月に予定されています隔年ごとの通常の診療報酬改定と極めて短い期間における矢継ぎ早の改定で、特に医療機関はその対応に迫られるところでありました。

また、年明けより大きな問題に発展しました新型コロナウイルス感染症問題では、医療機関はその対策において最も重要な拠点であり、日を迫うごとに広がる感染拡大の事態収拾に向け全力で対処している最中でありま

す。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間のメディカルウェア市場環境は、報酬改定に関しては概ね想定内の改定率であったことから影響は軽微であったと推察されるものの、急激に拡大した新型コロナウイルス感染症問題への対応により医療機関は混乱状況に陥り、納入予定に遅れが発生するなど市場環境はその影響を受けたものと考えられます。

当社グループ(当社及び連結子会社)は、年明けまでは前年比プラスと順調に推移していたものの、新型コロナウイルス感染症問題の影響を受け、主力のヘルスケアウェアを中心に納入の遅れが発生、2月単月が大きく落ち込んだ結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.5%の減収となりました。

売上高総利益率は、為替変動の激しい情勢にあって、比較的優位な為替先物予約ができた事や、海外生産比率の増加による原価低減を図れたことで改善効果があったものの、生地をはじめとする全般的な原材料の上昇や、国内での人件費上昇による原価上昇が響き、前年同期比0.3ポイントダウンの46.3%となりました。

販売費及び一般管理費の前年同期では、一過性費用として役員退職慰労金制度廃止に伴う功労金発生などの特殊要因がありましたが、当第2四半期連結累計期間では特殊要因が発生していないこともあり、前年同期比3.3%減となりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、7,051百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は1,739百万円(同3.2%減)、経常利益は1,793百万円(同2.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,236百万円(同2.1%減)を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は41,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,444百万円減少いたしました。流動資産合計は32,679百万円となり2,374百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少2,937百万円、電子記録債権の減少630百万円、受取手形及び売掛金の増加449百万円、たな卸資産の増加741百万円等であります。固定資産合計は9,156百万円となり、70百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は7,678百万円となり88百万円減少、無形固定資産は44百万円となり12百万円増加、投資その他の資産は1,433百万円となり6百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は3,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ626百万円減少いたしました。流動負債合計は2,818百万円となり675百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少386百万円等であります。固定負債合計は1,114百万円となり、48百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は37,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,818百万円減少いたしました。主な要因は、配当の実施による1,995百万円の減少、自己株式の取得による1,031百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,236百万円の計上による増加等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.7%から90.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は5,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ237百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は149百万円(前年同期は7百万円)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,793百万円(同1,833百万円)、売上債権の減少額39百万円(前年同期は312百万円の増加)等による増加と、法人税等の支払額950百万円(同1,020百万円)、たな卸資産の増加額741百万円(同685百万円)等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は2,631百万円(同1,717百万円)となりました。

主な要因は、定期預金の預入に対する払戻の超過収入2,700百万円(同1,900百万円)等による増加、有形固定資産の取得による支出102百万円(同183百万円)等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3,025百万円(同1,994百万円)となりました。

これは、配当金の支払額1,994百万円(同1,994百万円)、自己株式の取得による支出1,031百万円(同0百万円)による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2019年10月3日に公表しました連結業績予想数値を変更しておりませんが、新型コロナウイルス感染症の影響により、上期ではヘルスケアウェアの納入遅れが発生しております。ただし当該商品は消耗品のため順次納入再開の見通しとなりますが、収束時期によっては来期へのズレ込みの可能性もあります。生産面において上期では国内外生産工場とも影響は軽微であり、今後も大きな影響はないと想定しておりますが、生産国の政策によっては、影響を受ける可能性はあります。本業績予想に修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

また当社グループは、新型コロナウイルス感染症の対策商品として、手術ウェア開発で培ったノウハウを活用し、アイソレーションガウンやマスク等のリユーズブル感染対策商品の開発に取り組んでおり、今期中の上市を目指しておりますが、現段階で未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な算出が可能になり、本業績予想への影響が著しいと判明した時点で速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,157,761	22,220,298
受取手形及び売掛金	3,547,834	3,997,330
電子記録債権	1,792,308	1,161,843
たな卸資産	4,479,844	5,221,096
その他	77,612	80,774
貸倒引当金	△1,076	△1,556
流動資産合計	35,054,285	32,679,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,816,540	2,768,341
機械装置及び運搬具(純額)	361,583	317,121
土地	4,438,249	4,434,116
建設仮勘定	8,803	—
その他(純額)	142,207	159,106
有形固定資産合計	7,767,384	7,678,687
無形固定資産	32,541	44,602
投資その他の資産		
投資有価証券	684,287	644,967
その他	746,339	790,192
貸倒引当金	△3,710	△1,801
投資その他の資産合計	1,426,916	1,433,359
固定資産合計	9,226,842	9,156,649
資産合計	44,281,128	41,836,436
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,452,437	1,494,657
未払法人税等	994,666	608,658
賞与引当金	86,207	80,084
その他	960,909	635,360
流動負債合計	3,494,220	2,818,761
固定負債		
役員退職慰労引当金	23,260	24,935
退職給付に係る負債	661,834	706,737
その他	380,072	382,482
固定負債合計	1,065,166	1,114,154
負債合計	4,559,386	3,932,915

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,368,673	2,378,409
利益剰余金	40,120,937	39,362,206
自己株式	△4,896,115	△5,920,301
株主資本合計	39,518,768	37,745,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,505	265,456
繰延ヘッジ損益	3,722	506
退職給付に係る調整累計額	△77,255	△108,029
その他の包括利益累計額合計	202,972	157,933
純資産合計	39,721,741	37,903,521
負債純資産合計	44,281,128	41,836,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
売上高	7,233,578	7,051,714
売上原価	3,860,439	3,788,258
売上総利益	3,373,138	3,263,456
販売費及び一般管理費	1,576,023	1,523,883
営業利益	1,797,114	1,739,573
営業外収益		
受取利息	1,448	1,571
受取配当金	6,010	5,715
受取賃貸料	41,811	42,835
為替差益	—	9,424
雑収入	7,734	10,703
営業外収益合計	57,005	70,250
営業外費用		
固定資産賃貸費用	16,456	16,208
為替差損	1,477	—
雑損失	258	224
営業外費用合計	18,191	16,433
経常利益	1,835,928	1,793,390
特別利益		
固定資産売却益	1,310	—
投資有価証券売却益	—	11,278
特別利益合計	1,310	11,278
特別損失		
固定資産除売却損	3,642	11,165
特別損失合計	3,642	11,165
税金等調整前四半期純利益	1,833,596	1,793,503
法人税、住民税及び事業税	605,055	578,886
法人税等調整額	△34,942	△21,823
法人税等合計	570,113	557,063
四半期純利益	1,263,483	1,236,439
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,263,483	1,236,439

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	1,263,483	1,236,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,584	△11,049
繰延ヘッジ損益	△2,191	△3,216
退職給付に係る調整額	7,443	△30,773
その他の包括利益合計	23,836	△45,039
四半期包括利益	1,287,320	1,191,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,287,320	1,191,400

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,833,596	1,793,503
減価償却費	166,371	168,416
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,931	△1,429
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,804	△6,122
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△177,735	1,675
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,541	1,035
受取利息及び受取配当金	△7,458	△7,287
為替差損益(△は益)	2,101	△7,515
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△11,278
有形固定資産売却損益(△は益)	△999	7,496
有形固定資産除却損	3,331	3,669
売上債権の増減額(△は増加)	△312,694	39,684
たな卸資産の増減額(△は増加)	△685,070	△741,252
仕入債務の増減額(△は減少)	84,577	42,716
未払消費税等の増減額(△は減少)	△93,483	△161,226
その他	208,360	△28,686
小計	1,021,566	1,093,398
利息及び配当金の受取額	6,827	6,501
法人税等の支払額	△1,020,604	△950,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,790	149,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,100,000	△3,100,000
定期預金の払戻による収入	5,000,000	5,800,000
有形固定資産の取得による支出	△183,574	△102,232
有形固定資産の売却による収入	2,213	14,986
無形固定資産の取得による支出	△3,418	△19,450
投資有価証券の取得による支出	△668	△676
投資有価証券の売却による収入	—	35,362
貸付金の回収による収入	—	1,456
その他	3,285	2,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,717,837	2,631,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,994,454	△1,994,494
自己株式の取得による支出	△107	△1,031,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,994,561	△3,025,890
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,101	7,287
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△271,035	△237,463
現金及び現金同等物の期首残高	5,430,389	5,257,761
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,159,353	5,020,298

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び処分)

当社は、2019年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株の取得を行い、自己株式が1,031,200千円増加いたしました。また、譲渡制限付株式報酬による自己株式の処分により自己株式が7,210千円減少いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が5,920,301千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	6,994,760	97.5
(ヘルスケアウェア)	(3,958,687)	(96.2)
(ドクターウェア)	(1,061,259)	(97.9)
(ユーティリティウェア)	(174,139)	(86.1)
(患者ウェア)	(983,812)	(98.8)
(手術ウェア)	(727,361)	(105.8)
(その他)	(89,499)	(103.4)
シューズ (千円)	56,954	93.2
合計 (千円)	7,051,714	97.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。